

音楽学部

演奏学科教授 澤脇 達晴

1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
慶南大学との国際交流教員コンサート	2011. 6. 23・ 6. 26	23日、名古屋芸術大学音楽講堂・26日飛騨生活文化センター／主催名古屋芸術大学	アリア独唱「闘牛士の歌」、「何でも屋の歌」 ピアノ山田敏裕名古屋芸大教授
岐阜国際音楽祭コンサート	2011. 7. 2	瑞穂市サンシャインホール 主催 岐阜国際音楽祭実行委員会	グリーグピアノコンチェルト指揮、澤脇達晴 ／ピアニストLeechen／セントラル愛知交響楽団
真夏の備後第九コンサート	2011. 7. 9	福山リーデンローズホール 主催 福山シティーオペラ	ソリストとして出演 指揮 高谷光信 /ピアノ 江口令
オペラ「椿姫」公演	2011. 9. 18	静岡しずぎんホール 主催 椿オペラ研究会	指揮・演出を担当する。主な出演、ヴィオレッタ川上容雅子、アルフレード中井亮一、ジェルモン 塚本伸彦他、合唱コールヴィオーレ、ピアノ 薩川美和子
澤脇達晴バリトンリサイタル	2011. 11. 13	四日市第一楽器ミュージケホール 主催 第一楽器	シューベルト歌曲からセレナーデ、春のあこがれ、楽に寄す、鱈、君こそ熱い、シエトラ ウス歌曲集からj 献呈、万霊節他 オペラアリア プロヴァンスの海と陸、闘牛士の歌、何でも屋の歌
市民の第九	2011. 11. 27	中京大学文化市民会館オーロラホール 主催 愛知県市民の第九実行委員会	ソリストとしての出演、指揮 黒岩重臣／名古屋フィルハーモニー管弦楽団
安城学園創立100周年記念第九コンサート	2011. 12. 11	安城市民会館 主催 安城学園	ソリストとして出演 指揮 吉見光三／愛知学泉大学オーケストラ
音楽劇「女たちの忠臣蔵」	2011. 12. 17・ 12. 18	名古屋市芸術創造センター 主催 名古屋市文化振興事業団・アドフォンテス	大石内蔵助役として出演 指揮 倉地竜也、演出 伊像田静広、ピアノ 小杉裕一
第九公演	2011. 12. 25	長良川国際会議場 主催 ウィーン岐阜合唱団	ソリストとして出演 指揮 平光 保／ウィーン岐阜管弦楽団

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等		g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 声楽研究Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ		オペラ研究においては大学の定期公演として位置づけられているため2月16, 17日に名古屋芸術創造センターにて行い、21日には岡崎市のコロナホールでの公演を行った。今年度は特に東北支援オペラと題してチャリティー公演として行なったため出演の学生や観客の多くがその気持ちを共有し実のあるオペラ公演となった。これには声楽コース以外にも本学人間発達学部の学生も参加し全学上げての公演となり学生相互に教育的にも高価の高い事業であった。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
今年度は特に歌唱に入る前に体操を取り入れ柔軟な体作りを指導した。また発声時における姿勢と横隔膜の使い方についての指導に重点を置いた。	声楽コースの取り上げた教材を主とした。コンコーネ50番やイタリア歌曲集1, 2, ヴェルディ、ペッリーニ、ドナウディ歌曲集など他学生に適したオペラアリアなど	
授業科目 大学院		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
外国人教師との連携を密にした指導は学生にも好評で今年度も継続して行った。	セヴィリアの理髪師	
授業科目 オペラ研究2		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
今年度は演劇的要素の高いオペレッタに挑戦させた。学生の要望のあった「こうもり」を選びセリフの言い回しと演技の表現力を勉強させた。そのことによって歌唱の表現力を導き出すことに繋がった。	こうもり	

3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
岐阜国際音楽祭コンクール	4. 29、5. 1・2	ピアノ、声楽、器楽のコンクールでの運営と審査に当たった。 会場、岐阜市民文化会館
NHK合唱コンクール	7. 28	審査員・岡崎市民会館
尾東コンクール	8. 21・22	審査員・瀬戸市民会館